

キーワード： 成就感や充実感～生徒指導を基軸に

学力向上に向けた取組

函館市立赤川小学校

1 課題

- ①豊かな心の育成 ～豊かな心と道徳実践力の育成
- ②確かな学力の向上 ～基礎基本の定着と自ら問題解決ができる子どもの育成

2 課題解決の具体策

- ①読書活動の充実と教育活動全体を通して、道徳的実践力を育成する。
- ②基礎基本の定着を軸とし、課題解決力・表現力の育成を目指した学習を展開する。

3 取組の概要

①豊かな心の育成について

あいさつ運動

- 出迎えから見送りまで～子どもたちとの関わりを大切に、全教職員の朝の出迎え、帰りの見送り

読書活動の推進

- いつでも机に本～担任、児童揃っての朝の読書活動、ボランティアによる読み聞かせの実施

②確かな学力の育成について

基礎基本の定着

- ワクドキドリル等を活用した算数での基礎基本となる計算力の育成を高めていく
- 読むことに焦点を当てた指導の工夫

学んだことをいかす授業の工夫

- 単位時間の学習の中に、学んだことを振り返り活用しながら課題を解決していく場面の設定

個に応じた指導の工夫

- 算数におけるチームティーチングや特別教育支援員活用による個の実態に応じた指導

地域に学ぶ教育活動

- 地域の特色を生かした教育活動の充実と相手に伝えることを意識した表現活動



4 成果と課題

- 生活にリズムが生まれ、落ち着いた中で一日のスタートを切れるようになった。
- 児童の読書が定着し、わずかな時間でも読書に親しむ児童が多くなった。
- プリント学習の時間を設定することにより、基礎的な計算が身につけてきている。
- 日常の教育活動や子どもへの関わり方など、常に振り返りながら年間を通して、目指す子ども像への取組・実践が今後も必要
- 保護者との関わりの中で、課題を共有し共に育てる意識の醸成が必要

